

2025年7月ブログ集

目次

2025年07月01日	ピオーネの仕上げ間引きがほぼ完了.....	2
2025年07月02日	安芸クイーンの棚下に光反射用シートを敷設.....	2
2025年07月03日	千代川で今年初の鮎釣.....	2
2025年07月04日	千代川キャンプ 2日目.....	2
2025年07月05日	裏庭で BBQ & 鮎 パーティー.....	3
2025年07月06日	共同作業と神社の総会.....	3
2025年07月07日	ピオーネの袋掛けを開始.....	3
2025年07月08日	ポータブルクーラーをバラしてみた.....	3
2025年07月09日	マムシを捕獲.....	4
2025年07月10日	ブッポウソウの巣立ち.....	5
2025年07月11日	袋掛け完了.....	5
2025年07月12日	デラウェアと安芸クイーンの夏季剪定.....	6
2025年07月13日	ピオーネを環状剥皮.....	6
2025年07月14日	高津川に来たけれど.....	6
2025年07月15日	高津川 2日目は柿の木.....	7
2025年07月16日	高津川 3日目はゲンゴロウ丸.....	7
2025年07月17日	寝室にエアコンをつけてもらいました.....	8
2025年07月18日	ピオーネの夏季剪定を開始.....	8
2025年07月19日	ポータブルクーラーを改良.....	8
2025年07月20日	DUCATO に蚊帳を吊る.....	9
2025年07月21日	アブサップ液剤を試す.....	9
2025年07月22日	キャンピングカーの改良.....	10
2025年07月23日	防除⑧.....	10
2025年07月24日	モモの収穫.....	11
2025年07月25日	九頭竜川キャンプ初日.....	11
2025年07月26日	九頭竜川 キャンプ 2日目.....	11
2025年07月27日	九頭竜川 キャンプ 3日目.....	12
2025年07月28日	九頭竜川 キャンプ 4日目.....	12
2025年07月29日	九頭竜川キャンプ 5日目.....	13
2025年07月30日	九頭竜川 キャンプ 6日目.....	13
2025年07月31日	九頭竜川 キャンプ 7日目.....	13

2025年07月01日 ピオーネの仕上げ間引きがほぼ完了

3日ほど前からピオーネの仕上げ間引きをしています。今日までの作業で、ほぼ完了しました。梅雨明けは、異常に早かったのですが、雨の日が少なかった分だけ農作業のペースも例年よりも早く進行しているような気がします。

2025年07月02日 安芸クイーンの棚下に光反射用シートを敷設

安芸クイーンの棚下に光反射用のシートを敷き詰めました。何もしないと色づきが悪くて、まだら着色になってしまいます。5年程前から光反射シートを使っていて、手間とコストが掛かりますが背に腹は代えられず、毎年光反射シートを使っています。去年からシートの材質を変えました。今年は、昨年使ったシートを再利用しているので、少し汚れていますが、問題ないでしょう。

シートを敷き詰める前に、先ずナイロンコードカッターで草刈りをして、防除⑦をしました。シートを敷いてしまうと、SSで通行するとシートが破れてしまうので、先に防除作業をして、後でシートを敷きました。

2025年07月03日 千代川で今年初の鮎釣

今日は、岡山市のMさんと示し合わせて、鳥取県東部の千代川にやって来ました。午前中は智頭で釣って、7尾の釣果でした。午後から場所を用瀬に代えて、10尾の釣果でした。どちらもサイズは今一つでした。

2025年07月04日 千代川キャンプ2日目

昨晚は、○安さんと千代川の畔で一杯やって、朝が早かったこともありバタンキューでした。

今朝目覚めるとちょうど5時でした。川の水温を測ると19.6°でした。これだけ水温が高いと鮎は掛かると思われるのでサクサクッと朝食を済ませて、朝のお勤めをした後、昨晚の会議で決定したポイントに向かいました。

ソコソコぽつぽつ掛かりますが、小型が多い状況でした。15尾位は釣れたでしょう。200mくらいの瀬を1回流すと10時を回っていました。まだ昼には早いなあと思いましたが。○安さんは川から上がっていたので、私も上って早目のお昼にしました。

もう少し釣りたい気持ちもありましたが、午後から帰ることにしました。途中 猛烈に眠たくなりましたが 午後 3 時頃に帰宅しました。明るいうちに道具を整理したり 洗濯をしたりすることができました。楽しく安全に鮎釣りができて、良かった良かった。

2025 年 07 月 05 日 裏庭で BBQ & 鮎 パーティー

娘一家を招いて、裏庭で BBQ & 鮎パーティーをしました。昼間は暑いのですが、オーニングを出して日陰を作れば、風が通るので、涼しく感じました。

食材は、我が家で採れた野菜や昨日、千代川で釣ったトトレの鮎等です。冷凍の鮎もいけますが、やっぱり生が一番です。チョット小振りでしたが、初物なので格別でした。

2025 年 07 月 06 日 共同作業と神社の総会

午前中は、町内会の共同作業（草刈り）でした。今日も猛暑日だったので、午前中の草刈りだけでも、ヘトヘトでしたが、午後からは、お宮の草刈りや掃除および総会とハードな一日でした。

総会が終わって帰宅したのは 4 時前でしたが、それからイチジクの杖を設置する作業を 6 時頃までやって、途中でしたが今日のところは切り上げました。残りは後日に繰り延べです。

2025 年 07 月 07 日 ピオーネの袋掛けを開始

イベント盛り沢山のウィークエンドが終わり、今日からピオーネの袋掛けを始めました。朝 5 時に起床して、SS で防除⑦をし、朝食後は昨日中断したイチジクに杖を付ける作業をして、8 時頃から袋掛けをし始めました。

今日の作業で、ピオーネの約三分の一（約 960 袋）が終わったので、後 2 日あればピオーネの袋掛けは完了するでしょう。

2025 年 07 月 08 日 ポータブルクーラーをバラしてみた

昨夜は大変暑い夜でした。私の寝室にはクーラーがないので、何日か前からポータブルクーラーを仮設しており、試運転を兼ねて使っていました。ところが昨夜は暑すぎた

のか 10 分ほど運転すると操作パネルが点滅して停止してしまいました。電源を再投入して何度か 試みましたが同じように 停止して使い物になりませんでした。

このポータブルクーラーは昨年購入したばかりで何度も使っていませんが、念のため異物が入っていないかどうか確認するためにバラしてみました。やはり異物のようなものはありませんでしたが、バラしたままの状態ですぐに軽トラの荷台で試運転したところ、30 分以上 正常に運転できました。

内部の構造は、シンプルであることが分かりました。高温側の熱交換器、低温側の熱交換器、コンプレッサー、冷媒配管などが見えます。低温側の熱交換器で結露し、それがドレインパンに溜まって排水ホースから排出されるようになっています。低温側の吸気口に温度センサーが設置されていて、これで室温を検出しているのでしょう。コンプレッサーは、謳い文句通り Panasonic 製でした。コンプレッサーへの配線は 3 本あるので、ブラシレス DC モーターなんでしょう。熱交換器のファンを回している DC モーターの配線も 3 本なので、ブラシレス DC モーターなんでしょう。今どきは、ブラシレスが普通のようにです。

何が原因なのかは未だ不明ですが、「暑すぎると使えないクーラー」というのは頂けません。一般的に、電子回路というのは熱に弱いので、それが原因というのも、可能性が高いと思います。

これくらいシンプルな構成なら、マイコンボードなどで制御回路を自作できそうですが、直ぐには間に合わないので、遠慮しておきます。

2025 年 07 月 09 日 マムシを捕獲

昨夕 7 時半頃、ducato に温度計を取り行くと、駐車場の端でマムシを見つけました。こんな所にヤバイ奴が居るんだ！と、ビックリしました。でも待てよ～マムシ酒を作るチャンスかも!と思って、一升瓶を取って来ました。草刈りの途中でマムシ見かけることがありますが、その時は、草刈り機でぶった斬ってしまうのでマムシ酒には出来ません。

一升瓶の口をマムシの頭に近付けましたが、先日飲み終えたばかりの焼酎のビンだったので、焼酎の香りが嫌いなのか一向にビンの中に入る気配がしなかったので、痺れを切らして殺処分する事に方針変更しました。一升瓶を武器にして、首を押さえつけて圧迫し、切れるまでゴリゴリしました。頭さえ無くなれば、安心です。竹串に刺して、朝まで吊るしておきました。写真は今朝撮ったものです。

昔、親父やお袋がmamushiの骨を干物にしていた事を思い出したので、皮を剥くと内臓も綺麗に取れて、骨だけになりました。特に精を付けたいわけではありませんが、mamushiの骨の干物を作ってみました。完全に乾燥したら、5cm位の長さに切って、ジップロックに入れて冷凍保存しておくつもりです。子供の頃に食べさせて貰ったことがあるので多分消費できるでしょう。

2025年07月10日 ブッポウソウの巣立ち

ブッポウソウは、私の住んでいる吉備中央町の町の鳥で、「ヘソッピー」という名のゆるキャラで親しまれています。ブッポウソウは渡り鳥で、5月頃やって来て、子供を産んで、8月頃には去っていきます。森の宝石とも呼ばれていて、赤い嘴、羽根に白い紋、黒いような緑のような体色が特徴です。

私のブドウ園の近くにも巣箱があり、巣立ちは何時なのか気をもんで見守っていました。今朝、私のアマチュア無線用のアンテナを見ると、なんと7羽ものブッポウソウが止まっているではありませんか！（アンテナは止まり木ではないぞお！（#°Д°）

朝から独特の鳴き声で、賑やかに鳴いていました。多分、巣立ちのセレモニーなんでしょうね。

2025年07月11日 袋掛け完了

今朝も5時過ぎに起床して、朝飯前に防除⑦をして、サクッと朝食を済ませてから、シャインマスカットの袋掛けをしました。袋掛けのついでに玉直しや摘粒までするので、結構時間が掛かりました。

今年、シャインマスカットには、2種類の袋を使い分けしました。ピオーネとの詰め合わせに使う分は早く登熟してほしいので、薄い緑色の袋を、冷蔵保存する分は登熟は遅くても良いので濃い緑色の袋をかけました。

2025年07月12日 デラウェアと安芸クイーンの夏季剪定

デラウェアは2日ほど前、安芸クイーンは昨日、それぞれ顆粒軟化していることを確認したので、今日は夏季剪定をしました。安芸クイーンの棚下には光反射シートが敷き詰めてあるので、剪定した枝を運び出しました。

ピオーネの夏季剪定はもう少し先の見込みです。

2025年07月13日 ピオーネを環状剥皮

今年でブドウを栽培し始めて14年になります。最初の頃は、ピオーネは学生服のような真っ黒なブドウでしたが、近年は温暖化のせいでなかなかそういう黒にはなりません。少々赤くても味に変わりはありませんがやはり見た目は黒い方が美味しそうに見えます。そこで、何とか黒くならないかと色々努力するわけですが、その一つの方法として環状剥皮があります。

ちょうど今頃が環状剥皮に適した時期です。環状剥皮とは文字通り、環状に皮を剥ぐことです。このことによって葉っぱで合成された糖分が根に戻らず実に蓄積されて甘くなり、アントシアニンが合成されて着色が良くなるという理屈のようです。アブサップという薬があり効果も期待できますが、手間がかかるのが難点です。環状剥皮を実験的に何度か試した事があり、着色が良くなるということは実感しています。今年のシーズンオフには改植のために3本ほど木を切る予定があるので、着色の悪い樹7本に環状剥皮を実施しました。

写真で緑色のものはビニールテープですが、これはリング状の目印として貼っているものです。環状剥皮専用の道具を使い、皮の表面に傷を付け、マイナスドライバーで皮を剥ぎ取った後、癒合促進と防水のためにトップジンMペーストを塗っておきました。

環状剥皮の他に、トンネル内が高温になる事を防ぐために、ビニールトンネルの妻側を解放し、所々に穴を開けました。

2025年07月14日 高津川に来たけれど

今朝零時頃、高津川を目指して出発しました。午前5時頃には漁協の前に到着しましたが、シャッターが降りていて営業開始は午前7時からだという張り紙がしてありびっくりしました。仕方がないので道の駅に行って、日券とオトリを仕入れました。

匹見川に引き返して、豊川発電所の少し上流に入川しました。今日は雨が降るという天気予報だったのでなるべく早い時間に釣ってしまいたいと思いましたが、中々掛かりません。10時頃までやってやっと3尾という状況でした。雷が鳴って雨が激しく降り始め、○安さんがやって来たので、川から上がりました。

温泉にでも行こうかという話になり、田万川温泉に行ったところ生憎今日は定休日でした。あちゃー!この間も土砂降りの雨が降っていました。やけくそで、阿武町の鹿島温泉に行き温泉を堪能して、日原の道の駅に帰り着いたのは午後4時過ぎでした。その頃には雨が上がっていましたが、60ミリ以上降ったため川は濁流 大増水 という状況でした。トホホです。

道の駅には、小○田さんも居られたので、一緒に3人で宴会を楽しみました。明日はどうなることやら?!

2025年07月15日 高津川2日目は柿の木

濁流 増水が続いていれば帰ろうかと思いましたが、濁りは取れていたのでも上流の柿の木に行ってみることにしました。柿の木では普通に鮎釣りができそうだったのでオトリと日券を仕入れて川に入りました。とはいえ 増水気味だったので押しが強くオトリが弱ってしまいました。もうだめかと思いかけた時にやっと1尾目が掛かりました。午前中でやっと5尾掛けて昼食にし、午後から再開しましたが根掛かりなどが続いて3時過ぎには川から上がりました。なかなか楽な釣りはできませんでした。でも、朝から1日中晴れて、清流に浸かって、涼を取るという鮎釣りの醍醐味を満喫できました。

夕方、○安さんと柿の木の道の駅で合流し、近くの天然温泉はとの湯で、汗を流し、その後で1杯やりました。釣れなくても楽しい

2025年07月16日 高津川3日目はゲンゴロウ丸

今日は本流で釣ってみることにしました。選んだポイントはゲンゴロウ丸（JR山口線鉄橋下流のト口場の瀬肩）です。水量が多かったので、上飛ばしまではできませんでしたが、浅い処を泳がせて、根掛かりしても取りに行ける程度の場所を攻めました。おかげで12時までやってノントラブルでした。釣果は10尾程でした。

明日用事があるので、釣りは午前中だけにして、午後から帰途に就きました。1 時頃出発して 6 時半頃家に到着しました。

今回の釣行では、昨日と今日は天気が良かったので、ソーラーパネルとリチウム電池で冷蔵庫を終日運転できることが実証できました。

2025 年 07 月 17 日 寝室にエアコンをつけてもらいました

今年は 10 年に一度レベル暑さらしいのですが、これほど夜寝苦しさを感じたのは初めてです。5 年ほど前に居間とダイニングにエアコンを設置しましたが、寝室にはエアコンはありませんでした。標高 450m の高原ということもあり、それでも十分過ごせたのです。今年は全然ダメです。とうとうギブアップしてエアコンを付けてもらうことにしました。

今日は午後から雨の天気予報だったので、早めの 8 時半頃から工事を開始して正午頃までには完了しました。この工事のために、昨日高津川から帰ってきて、今朝 5 時過ぎには起床して部屋の片付けをしました。これで、暑い日も寒い日も快適に過ごせそうです。

2025 年 07 月 18 日 ピオーネの夏季剪定を開始

昨日の午後に、ピオーネの果粒が軟化したかどうか確かめたところ、軟らかくなっていました。硬核期が終わったようなので、伸び切った新梢を夏季剪定し始めました。今日一日で、約四分の一の進捗です。

2025 年 07 月 19 日 ポータブルクーラーを改良

7 月 8 日のブログで紹介しているポータブルクーラーを、何とか使えるようにする方法はないものかとあれこれ思案しました。暑すぎると途中で止まってしまうというクーラーは使えません。使えないものは捨ててしまえということになりますが、結構いい値段だったのでちょっと癪です。china のメーカーにクレームをつけても話が通じそうにありません。技術屋の端くれなので、ダメ元で、使えるようにちょっとあがいてみることにします。

原因は暑い時に熱がこもって内部の制御回路がギブアップすることだと考えられます。だとすれば、熱がこもらないように冷やすとか空気を循環させるとかすれば良いのです。ファンをつけることを検討しましたが、その前に空気の通り道をつけてやるのが重要です。見たところ 密閉されていて、宜しくありません。運転しているとコンプレッサーが熱を持ち、内部の温度を上昇させているようです。直径 7mm のドリルが手元にあったので、制御ボード近くの側面に 2 箇所 上部に 4 箇所の穴を開けて試運転してみたところ、少し良くなったような感じです。

今度鮎釣りキャンプに行った時には、実証実験してみようと思います。

2025 年 07 月 20 日 DUCATO に蚊帳を吊る

川の傍で車中泊する場合、よほど暑ければクーラーが必要ですが、それほどでもなければドアを開けて風通しを良くすればグッスリ寝られます。このような時、蚊やカゲロウが寄ってくるのが困りものです。車のドアやハッチにネットを取り付けるという方法が一般的ですが、どうやって、その手の物を自作しようかと彼是考えていたところ、amazon で蚊帳を見つけたのでポチッとしました。

先日配達されたので、取付けてみました。私の DUCATO では、ベッドは最後部の床上約 130cm の高さにあります。天井まで約 80cm です。蚊帳の寸法は、幅 200cm 奥行き 90cm 高さ 180cm なので、高さ方向の丈はありすぎるほどです。

天井に洗濯バサミを 6 箇所取り付けて蚊帳を吊りました。DUCATO の後部扉は観音開きなので、雨の時は開けて寝る訳にはいきませんが、雨さえ降らなければ大丈夫です。次のキャンプで試してみるつもりです。蚊帳の中で虫の心配をせずに快適に寝られるといいな～!

2025 年 07 月 21 日 アブサップ液剤を試す

近年は、標高 430m の我が園地でもピオーネの着色が悪くなって来ました。そこで、色付きを良くするための薬であるアブサップ液剤を試してみる事にしました。100ml が 12300 円という高価な薬なので、1 本買って試してみて、駄目だったから捨てるというのは忍びないので、知人に頼み込んで、10ml だけ適価で分けて貰いました。100 倍に希釈して使うので、1l の薬液ができて、一寸試すには十分過ぎる量です。1 房当たり 5ml 目安なので、200 房に相当します。

散布するための機具は、安芸クイーンにマイシン処理する時に使ったハンディスプレーを使用しました。ボタンを3秒押すと約7mlの薬液が噴霧できる事を実験で確かめていたので、3方向から1秒ずつ噴霧しました。

今日は、色付き始めた安芸クイーンに散布しました。ピオーネもボチボチ色付き始めたようなので、後日やってみたいと思います。

2025年07月22日 キャンピングカーの改良

昼間は暑いので、涼しい所で、キャンピングカーのちょこっと改良をしました。一つ目は、物干し竿です。DUCATOのリヤハッチは観音開きなので、扉の上に渡せる物干し竿をつくりました。材料は、裏の竹藪から切ってきた竹です。転がらない様に、切れ目を入れてあります。これで、オーニングを出さなくても、鮎タイツやシャツなどを干すことができます。

二つ目は、自転車を固縛するための車止めです。折りたたみ式自転車を、車内に積み込んだ時に、流し台に縛って固定します。これだけだと、ブレーキをかけた時に前向きに力が掛かるので、それを受ける為の車止めに車内の床にボルトで固定しました。なるべく急ブレーキを掛けないように気を付けて運転するつもりです。多分大丈夫でしょう。（自己責任です）

2025年07月23日 防除⑧

昨日までに、ピオーネの夏季剪定を終えたので、ビニールトンネルの下がスッキリしました。丁度、防除⑧の時期なので、昨日の夕方からSSに水を貯めるなどして準備していました。今朝は5時半に起床して、朝飯前に防除作業をしました。ムッシュボルドー500倍、コロマイト2000倍、アビオン1000倍の薬液を400リットルと300リットルの2回に分けて調整し、SSで散布しました。安芸クイーンの棚下には光反射シートを敷いているので、手鑑りで散布しました。

シャインマスカットも顆粒軟化してきたので、昨日から夏季剪定を始めました。

ピオーネが色付きはじめたので、アブサップを試験的に1スパンだけ噴霧しました。

2025年07月24日 モモの収穫

少し前、モモが樹から地面に落ちているのを拾って食べてみると、ちゃんと熟していて食べ頃でした。ボチボチ、モモの収穫時期だと言うシグナルです。シャインマスカットの夏季剪定が終わったので、モモの収穫をしました。収穫して袋を外してみると、過去最高の良品率でした。

何が良かったのでしょうか？ 鮎釣りにも行かず、毎日収穫適期を見定めていた事が幸いしたのでしょうか、それとも防蛾灯を例年よりも早めに設置したのが良かったのでしょうか、或いは防蛾灯で樹の下の部分も照らすようにしたのが奏功したのでしょうか、やはり天候に恵まれたのが良かったのでしょうか？ 何れにしてもハッピーです。

昨晚、頑張ってブドウ予約注文のDMを作ったので、郵便局に持ち込んで発送してもらうようにしました。

モモも収穫したし、DMも発送したし、これで心置きなく鮎釣りが満喫できそうです。

2025年07月25日 九頭竜川キャンプ初日

昨夜8時頃家を出て今朝7時頃 永平寺町に到着しました。いつものように飯島の頭首工にやってくると川の水が濁っていました。天気は快晴、水温は20°C、水位は平水よりも5から10cm低いぐらいです。今日は金曜日ということもあって釣り人は少ないようです。少し眠いし、何かあまりやる気がしません。とはいえせっかく来たんだし車中は暑くて眠れないし。

やはり予想どおり釣果は芳しくなく、午前中3尾、午後10尾という釣果でした。しかも寸法が小ぶりだったのが残念です。

夕方5時頃、川から上がる時に水位を見ると、平水よりも30cmぐらい低くなっていました。

2025年07月26日 九頭竜川 キャンプ 2日目

天気は快晴で猛暑日、水位は昨日より10cmぐらい低く濁りなし、8時の水温は16度と低めでした。今日は土曜日とあって釣り客は多く、知り合いのTさんやMさんもやって来られました。1年ぶりの再会です。

朝は 飯島のライブカメラに写っている周辺でやりました。型は小さく、10尾ぐらいの釣果でした。午後は 浄法寺橋上流のトコ場で釣りましたが、一緒に入っていた M さんが足がつったというので早めに上がりました。釣り客で混み合わないうちに温泉に行って、さっぱりしました。夜は2年ぶりに再会した M さんと一緒に1杯やりました。

2025年07月27日 九頭竜川 キャンプ 3日目

天気は快晴で猛暑日でした。午前7時の水温は19.8℃、濁りなし 水位は昨日よりもさらに10cm ぐらい低下していました。今日は日曜日なので釣りは昼迄にして帰宅されるという釣り師も多いようです。

知り合いのまっちゃんは、午前中だけで坂東島で24尾、最長寸24cm という釣果でした。知り合いのつーちゃんは、午前中だけで飯島で20尾、サイズは20cm プラスマイナスという釣果でした。釣る人は釣るんですねエ～!

昨日の夜はそれほど暑くなかったのでドアを開放しただけでぐっすり休めましたが、どういわけか 今日のはものすごく暑いので、車のエンジンをかけてクーラーで車内を冷やしています。皆帰った為、ここ飯島の休憩小屋周辺には、私の車だけなので迷惑にはならないでしょう。

2025年07月28日 九頭竜川 キャンプ 4日目

天気は 快晴、濁りなし、水位は昨日から約5cm 低く濁水状態。午前7時の水温は19.4℃。

今朝は、つーちゃんに教えてもらったポイントで釣ってみたら、20cm ぐらいの鮎が10ぐらい釣れました。やっぱり良いポイントで元気のあるオトリを泳がせれば釣れるんですねエ～!

昨夜は暑かったけど車のエアコンとポータブルエアコンを組み合わせでなんとか寝付くことができました。その後 ポータブルエアコンの電源がなくなって止まってしまいましたが、その頃には 外気温も下がっていたので ドアとハッチを解放してやれば涼しい風が流れ込んできました。ポータブルエアコンの電源は モバイルバッテリーから取っていますが、エンジン発電機も持参しているので朝食をする時に充電してやれば、その夜は快適に過ごすことができます。

2025年07月29日 九頭竜川キャンプ 5日目

天気快晴、濁りなし、水位は昨日と同じで濁水が続いています。午前7時の水温は19.4℃。今日も日中は暑くて猛暑日でした。昨日と同じく11時頃になると海風が吹き始めました。結構強い風なので瀬釣りは無理だと諦めて早めに撤収しました。真昼の暑い時間は仕掛けを直したり作ったり、冷たい水に浸かって水遊びをして過ごしました。午後3時頃から浄法寺橋 上流のト口場に入りました。4時頃になってやっとかかり始めたかと思いましたが5尾ぐらいでおしまいでした。

今回のキャンプでは折りたたみ自転車を持参しました。今日の昼間は暑かったので川から上がった時間に自転車でサイクリングを兼ねて北島から大岩まで偵察してきました。

今日岡山から守〇さんがやって来られたので夕方は酒盛りしました。パラダイスの九頭竜川に乾杯！

2025年07月30日 九頭竜川 キャンプ 6日目

天気 快晴、濁りなし、水位は昨日より約10cm高くなりました。午前7時の水温は20.4℃。午前中は大岩まで自転車で遠征しました。大岩で釣るのは久しぶりなのでどこがポイントなのか分かりませんでした。10尾くらいは釣れました。午後は風が強くなったので昼休憩を長く取った後、飯島の頭首工の上で遊びました。

今年、シモツケの激流用タモを購入しました。昨年まで使っていた同じ種類のタモが古くなってフレームが外れたりしたので修理して使っていましたが、思い切って新調しました。新しいタモは開口部の直径が13cmしかなく小さ過ぎて、ちょっと使いにくい感じです。ちなみに今まで使っていたものは開口部の直径が23cmです。

2025年07月31日 九頭竜川 キャンプ 7日目

天気快晴、川の水位は昨日よりも10cmくらい高く、先週金曜日に来た時と同じくらいで、濁りなし、水温は19.4℃。川の水位は、午前9時頃には下がるので、夜間電力需要のためにダムが発電放水をしているためだと思われます。昨夜は暑かったので大量に電力を発生したのでしょうか。

九頭竜川では、午前 11 時頃から毎日のように強風が吹きまわります。風が収まるのは 3 時か 4 時頃なので、昼の日中は暑いし長い休憩をとるのがベターです。昼休憩中に、愛用してきた旧モデルの激流ダモがほつれを修理しました。